

“2024ひろしま盆ダンス”に参加しました

「ひろしま盆ダンス」は、終戦翌年の昭和21年、1946年に行われた「戦災供養盆踊り大会」から72年ぶりとなります2018年に復活し、コロナ禍の中止を経て、昨年より会場を“ひろしまゲートパークプラザ”（旧広島市民球場跡地）に戻して、今年は8月10日（土）、11日（日）に開催されました。

海外では、「Bon Dance」として親しまれてきた盆踊りは、明治以降海外へ渡った広島の移民の歴史と密接につながっています。盆踊りが「盆ダンス」として開催されていることからメキシコの踊りも加えていただくことになりました。

8月10日（土）、19時過ぎ、会場中心に設置された櫓ステージに菖蒲田会長が登壇し、広島とメキシコ、グアナファト州との友好関係についてご挨拶をされ、その後、当親善協会理事の中島エバさんを中心に結成されたメンバーが櫓ステージでメキシコの踊りを披露しました。

また、メキシコの明るい音楽に合わせて、会場を訪れた多くの方々も一緒に踊ることができ、大変盛り上がりました。

今後とも機会あるごとに、広島県民、市民の皆様にもメキシコ、そしてグアナファト州との友好関係を知っていただけるよう努めて参ります。



櫓ステージで挨拶をする菖蒲田会長



メキシコの踊りを披露する中島エバさん（右端）とメンバーの皆さん



終了後、参加の皆さんと関係者の集合写真